

「米に関するマンスリーレポート」による情報提供

- 各産地において、翌年産の主食用米等の作付を的確に判断できるよう、「米に関するマンスリーレポート」を毎月発行。
- 産地別の需給・価格・販売進捗・在庫等の基本的な情報の提供に加えて、事前契約の状況や中食・外食事業者の仕入状況等の動向を公表。（本編 約80ページ、資料編 約70ページ）



「米に関するマンスリーレポート」目次

■ 特集記事

- 1 米の民間在庫情報
- 2 米の価格情報
- 3 米の契約・販売情報
- 4 消費の動向
- 5 輸出入の動向
- 6 主食用米以外の情報

※ 別冊の資料編には、より詳細なデータや過去の実績を掲載しているほか、麦・大豆などの価格情報についても掲載。

1 米の民間在庫情報

○ 産地別民間在庫量の推移

各産地別、出荷・販売段階別の在庫量を毎月調査・公表

(北海道から秋田)		(山形から埼玉)		(単位:千トン)	
産地	在庫	4年	5年	4年	5年
		7月	8月	7月	8月
出荷・販売段階	在庫	150.7	125.1	92.2	70.8
	対前年	139.1	107.3	88.3	67.4
在庫	在庫	134.6	105.1	81.2	60.8
	対前年	118.2	89.9	79.2	59.0
販売段階	在庫	24.1	20.0	11.0	10.0
	対前年	20.9	17.4	9.2	8.4

2 米の価格情報

○ 相対取引価格・数量

全国118産地品種銘柄の相対取引価格・数量を毎月調査・公表

産地	品種銘柄	4年度		5年度		6年度		7年度		8年度	
		数量	価格	数量	価格	数量	価格	数量	価格	数量	価格
北海道	ななつぼし	14,164	11,790	13,785	10,000	12,824	13,779	12,687	10,000	17,676	8,700
北海道	ゆめぴりか	16,000	8,804	15,892	8,800	16,086	15,773	15,451	10,000	8,318	8,000
北海道	ゆめさゆり	17,786	740	17,781	1,000	12,315	13,803	11,855	14,000	1,326	4,000
北海道	あづき	12,778	22,000	12,699	1,000	12,315	13,803	11,855	14,000	1,326	4,000
北海道	あづき	12,778	22,000	12,699	1,000	12,315	13,803	11,855	14,000	1,326	4,000

※ 価格については、相対取引価格のほか、小売価格（POSデータ）やスポット取引価格などを掲載

3 米の契約・販売情報

○ 産地別契約・販売状況

各産地及び全国118産地品種銘柄の集荷・契約・販売状況を毎月調査・公表

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）		(単位:千玄米トン)	
産地	状況	集荷数量	契約数量
		(1)	(2)
北海道	106	287.8	208.2
ななつぼし		134.5	110.8
ゆめぴりか		90.8	51.3
ゆめさゆり		20.9	15.8
あづき		101.2	73.3
あづき		76.0	53.8
つがるロマン		12.4	8.9

4 消費の動向

○ 仕向先別の販売価格・数量

米の販売事業者に対し、小売、中食・外食事業者等別の精米の販売数量・価格の動向を毎月調査・公表

販売数量の動向（対前年比）		販売価格の動向（前年同月比）	
仕向先	数量	4年	5年
		1月	2月
小売事業者向け	97%	(105%)	(102%)
中食・外食事業者等向け	105%	(101%)	(103%)
販売数量計	101%	(97%)	(98%)

5 輸出入の動向

○ コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

コメ・コメ加工品の品目別、国別の輸出数量・金額を毎月公表

品目	数量	2020年		2021年		2022年	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
コメ	19,781	3,319	22,833	3,635	28,928	7,382	7,382
コメ加工品	6,576	1,795	9,598	2,116	9,899	2,944	2,944

6 主食用米以外の情報

○ 加工用米及び新規需要米等の生産状況

加工用米の生産量、新規需要米の用途別作付・生産状況の推移を公表

品目	数量	2020年		2021年		2022年	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
加工用米	1,283,717	42,000	27,888	52,500	28,000	42,000	27,888
新規需要米	1,283,717	42,000	27,888	52,500	28,000	42,000	27,888

令和7年産米の需要に応じた生産・販売の推進状況（令和6年9月1日から令和7年3月21日まで）

- 9月以降、全国会議やブロック会議を開催し、直近の需給環境や予算事業等について説明。
- また、産地ごとの意見交換（キャラバン）を個別に実施しており、今後も生産者団体や地方自治体とも連携しながら、県農業再生協議会やJA以外の幅広い集荷業者等に対してもキャラバンを実施。

全国会議（web会議）

- ① R6. 11. 1 （参加者約850名）
- ② R7. 1. 8 （参加者約850名）
- ③ R7. 2. 7 （参加者約790名）
- ④ R7. 3. 25 （参加者約880名）

ブロック会議（web会議） （本年度初開催）

- ・ R6. 11. 6 （北陸）
- ・ R6. 11. 8 （北海道・東北、近畿）
- ・ R6. 11. 12 （関東、中国四国）
- ・ R6. 11. 14 （九州・沖縄）
- ・ R6. 11. 15 （東海）

産地ごとの意見交換（キャラバン）

【本省対応】

35回

※ うち全国団体1回

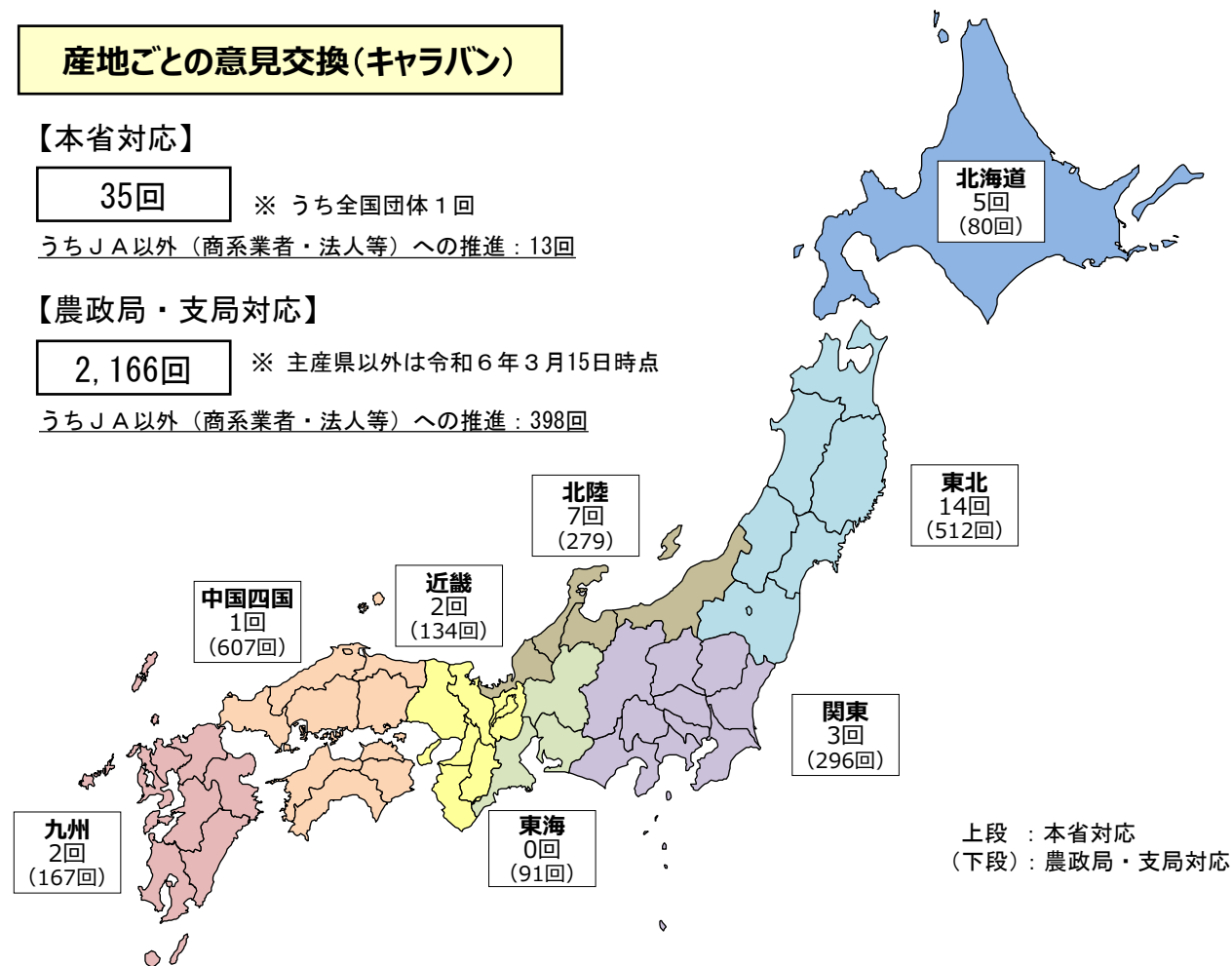
うちJA以外（商系業者・法人等）への推進：13回

【農政局・支局対応】

2,166回

※ 主産県以外は令和6年3月15日時点

うちJA以外（商系業者・法人等）への推進：398回



上段：本省対応
（下段）：農政局・支局対応

主食用米の事前契約（播種前契約）の状況

- 6年産の仕入計画数量に占める播種前契約（複数年契約を含む）の割合は31%。
- 6年産の仕入計画数量に占める実需者と結びついた播種前契約の割合は3%。

○ 播種前契約の状況

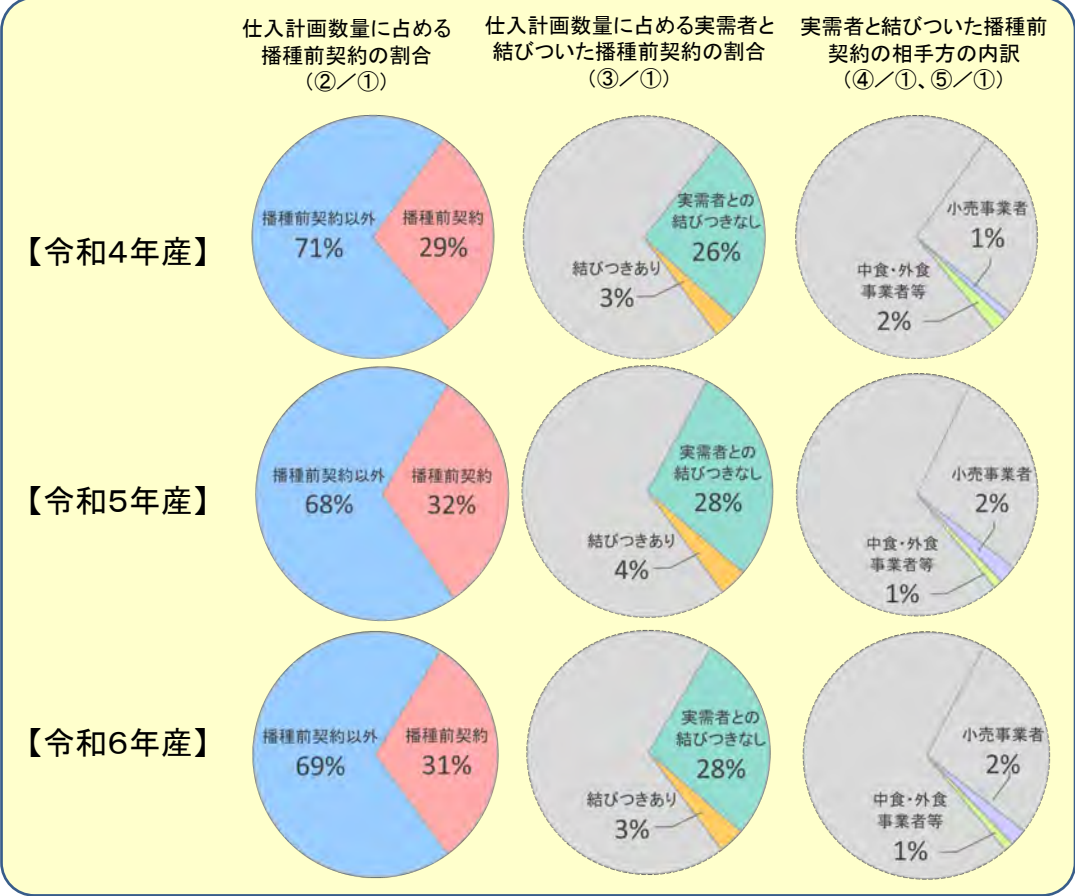
年産	仕入計画数量 ①	播種前契約数量 ②	うち実需者との結びつき (単位:千トン)		
			計 ③	中食・外食等 ④	小売 ⑤
			③	④	⑤
3年産	3,699	1,026 (28%)	184 (5%)	95 (3%)	89 (2%)
4年産	3,451	1,001 (29%)	108 (3%)	69 (2%)	40 (1%)
5年産	3,504	1,115 (32%)	127 (4%)	42 (1%)	85 (2%)
6年産	3,549	1,104 (31%)	123 (3%)	44 (1%)	79 (2%)

○ 近年の播種前契約の履行状況

令和4年産の播種前契約数量に占める販売数量（令和6年3月時点）の割合は98%

令和5年産の播種前契約数量に占める販売数量（令和6年3月時点）の割合は89%

○ 近年の播種前契約の比率



注1：調査対象は、年間取扱数量500トン以上の集出荷業者。

2：仕入計画数量は、卸売業者や小売事業者等へ独自に販売を行う米穀の生産年の3月末時点の仕入(集荷)計画数量（見込含む）として調査。

3：播種前契約数量は、生産年の3月末までに締結した事前契約（確認書等により販売数量が決定しているもの）の数量をいう。

4：中食・外食等は、小売以外の実需者（学校給食や事業所給食など）との契約を含む。

5：播種前契約数量に占める販売数量は、販売見込数量を含む。

6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。